

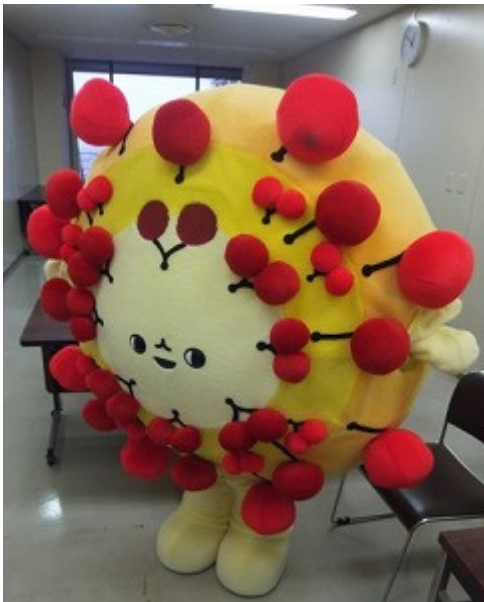
平成 25 年 8 月 14 日「ウサヒ、山形大花火大会に行く」

掲載日：2013 年 8 月 14 日

平成 25 年 8 月 14 日「ウサヒ、山形大花火大会に行く」

朝日町が豪雨に右往左往していた 7 月上旬の某日...

山形のゆるキャラ界には激震が走っていた。



山形市の山形大花火大会を PR するために誕生した「はなぼん」

ウサヒ 「お・・・おま・・・なにを・・・(衝撃過ぎてうまく言葉にできない)」

()内はココロの声です。

お盆休みで山形に人々が集まる 8 月 14 日に開催される山形大花火大会。

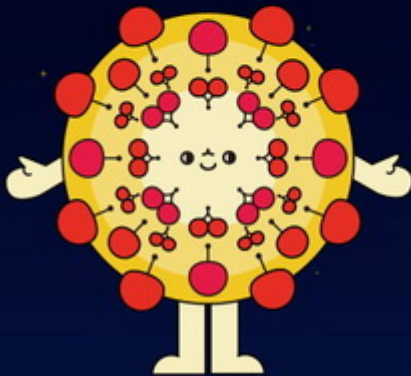
なんと、ウサヒはこの「はなぼん」と花火大会を盛り上げる役目を仰せつかったのです。

第34回山形大花火大会

日程：平成25年8月14日(水)

場所：須川河畔 反田橋付近

キャラクター紹介



名前	はなぼん
出身	山形県
誕生日	8/14 (例年の花火大会の日が誕生日)
大きさ	山形市を包むぐらい！
誕生秘話	「山形を一つにしたい！」という想いから、このキャラクターを考案しました。キャラクターを構成するそれぞれの円は「円満」を意味しており、家族や友人、恋人同士の絆を、花火と一緒に見上げることで、より一層深めてもらいたいという願いが込められています。

はなぼんのキャラ設定

見ておわかりの通り(?)花火をモチーフにしたデザイン…

黄色のボディについているのは…「サクランボ!？」

ウサヒ「まさか、花火に山形名物サクランボをあしらってくるとは…」

今後のゆるキャラ界に一抹の不安を抱きながら、ウサヒは当日を迎えました。



当日のウサビ

ウサビ 「はなぼん、どこに打ち上がるのかな～」

弟子 「何言ってるんですか！ はなぼんと共演するのはオープニングイベントですよっ！」

ウサビ 「！！(はなぼんを打ち上げるイベントじゃなかったのか！！)」



大急ぎで控室へ。

あれ？ウサヒ、ひらがなになってる…

ウサヒ「いたー！はなぼん！」



さっそく写真撮影

弟子「左が圧倒的個性、右が圧倒的無個性…」

ウサヒ「なんか視線感じる…」

弟子「圧倒的な存在感も感じますね。」



外に出ても圧倒的存在感を放つはなぼん

今日が誕生日なので興奮気味。



まずははなぼんが舞台へ

山形大花火大会のために生まれたキャラクターであることをPR



ウサヒも舞台へ！

弟子「…師匠、今日は引き立て役ですね…」



負けじと大きな動きで朝日町から盛り上げに来たことをPR



民謡コンクールで日本一になった朝倉さやさんも登場！

朝倉さやさんのオフィシャルページは[こちら](#)



デビュー曲、「東京」に合わせてウサビ達も左右に揺れる。

「歩き慣れだ 山形の広い青空

いつまでも忘れねじえ 遠いふるさと」

ウサヒの弟子は埼玉の出身なのですが、どこか懐かしい朝倉さんの曲に涙...



はなぼんの赤い丸の一つひとつは、「円満」を意味しており、

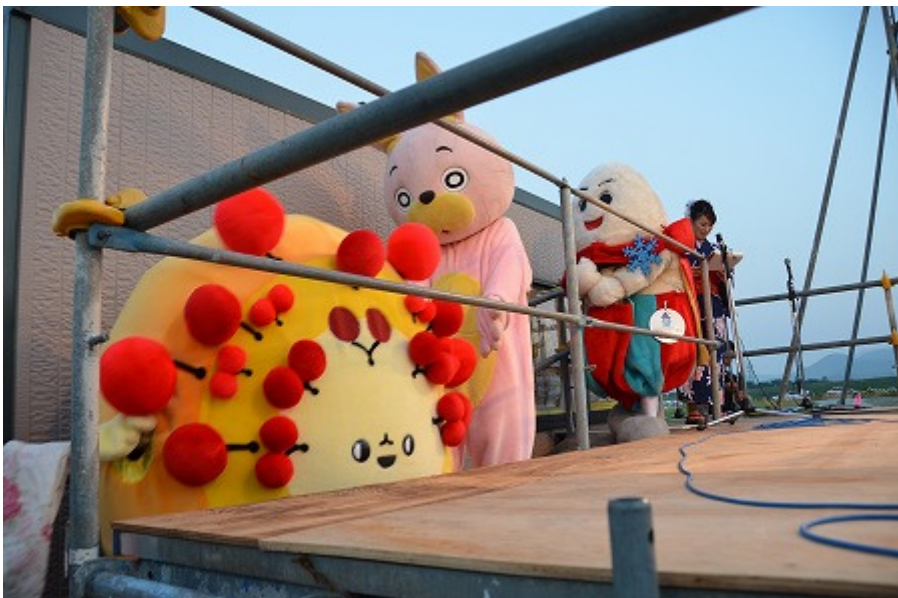
家族や友人、恋人同士の絆を花火を見上げることで、より深めてほしい

という願いが込められている。



ウサビ達も仲良く手をつないで「円満」

「山形大花火大会を盛り上げる！！」その気持ちはひとつ！



しかし、最後まで存在感を放ち続けるはなぼん

こうしてはなぼんさんとの初共演！オープニングイベントは無事終了。



そしてメインイベント

鮮やかな約2万発の花火が山形市の夜空を彩りました。

朝日町から家族で遊びに来てくれたお友達や山形市のお友達も

本当に沢山のお友達が来てくれてありがとう！！

はなぼんさんやじゅっきー、ベニちゃん、スタッフさんに会場のお客さん

みんなで花火大会を盛り上げる事が出来て良かった。

今後も、協力し合って山形県を盛り上げていくぞ～！！